



東京都渋谷区代々木2丁目23番1号  
ニューステイメナー865号室 (〒151-0053)  
Tel 03-6240-2300 Fax 03-6240-2301  
E-mail : info@asset-adv.co.jp  
ホームページ : <http://www.asset-adv.co.jp/>



アセットアドバイザー 検索

# AA通信

2009年(平成21年)9月1日 第16号

## 時候トピックス

日本人も『チェンジ!!!』を選択しました。次のAA通信を書く頃には、どんな政治が行われているでしょう。頑張れニッポン！

## 通信トピックス

～ 聴く人の立場で伝えること。～

所属する相続アドバイザー協議会の研修で、聴く人の立場で伝えることの大切さと難しさについて、実に考えさせられる研修がありました。研修は、講師の言うとおりに白い紙へ絵を描くという一見簡単な内容でしたが、こんなにも聴く人によって違うものかと驚きました。講師が言ったことと、同じことを書きますので、是非皆さんも、白い紙を横向きにおいて、絵を描いてみてください。では始めます。

最初に、紙の右上から左下に向けて流れ星を書きます。

流れ星の下に家を書きます。

家の正面には、玄関と窓があります。付け加えて書きます。

家の前には、大きな池があり、水鳥達が泳いでいます。これも付け加えて書きます。

池のそばには、木があります。空には、渡り鳥が数羽飛んでいます。付け加えて書いて下さい。空には月が出ていました。これを書いて終わりです。

さて、皆さんはどんな絵が描けたでしょうか。私は出来上がった絵を周りの人と見比べて驚きました。同じ絵が無いことは想像していましたが、どの絵ともずいぶん違うのです。

流れ星や、家や、玄関や窓、大きさも形も違いました。最初の星の位置によっては、家を書く場所さえありません。数羽と言った渡り鳥、2羽と思う人もいれば、3羽と思う人もいます。極めつけは最後の月です。皆さんは月を描けと言われ、どんな月を書いたでしょうか？ 私は迷いもせず三日月を書いていました。当然、満月も半月も月に違いないのです。

この研修を受けた方もいらっしゃると思います。私が一番考えさせられたことは、同じ話を聴いても、人それぞれ思い描くイメージが全く違うことでした。仕事柄気にしていましたが足りませんでした。そして、なぜそうなるのか、理解に苦しむ絵が多かったこともあります。相手の絵が下手だと言っているのではありません。勝手に月を描くなら三日月だと決める、狭い考えの私がいることでした。

別な話ですが同じようなことがありました。相談に応じて提案書を作成しました。提案は、対面して説明した時は理解して貰いましたが、数日後、再度説明を求められました。私と一緒にでなければ、手渡した書類が相手に伝わらないのです。当社の提案書は10年先の万一の時にも、役立つ書類でなければなりません。改めて大切なことに気付かされました。今後に活かしたいと思います。

## 健康コラム

～ 親としての選択肢 ～

先月26日に長男の手術がありました。頭の中、右脳と左脳をつないでいる脳梁(のうりょう)を切断する手術でした。5時間の手術でしたが、おかげ様で無事に終了しました。長男の病気は癲癇(てんかん)という病気です。てんかんは、何かの理由で頭の中で脳波が乱れ、何の前触れなく、全身が痙攣(けいれん)したり、ボーっと欠神(けっしん)したり、転倒したりします。これをてんかん発作といいます。てんかんの治療方法は、一般的には薬の投与で発作を抑えます。概ね8割の方が薬の服用で発作が抑えられます。長男は小学1年の春休みに最初の発作があってから、5年以上、色々な薬を試してきました。小学5年の時には、静岡の国立専門病院へ、半年間、たった一人で入院させ治療に専念したこともありました。ただ残念ながら、発作が軽度になることはあっても治まることはありませんでした。

そんな中、本で手術による治療を知る機会がありました。早い段階で知ってはいましたが、脳にメスを入れることに抵抗もあって、あえて目を背けていた時期がありました。小学6年の秋になり、これから先の学校生活や、その後の将来にも不安を感じて、妻と相談し、手術の可能性を考えることにしました。手術の本を書いた先生に連絡をして、初診まで一月半待ち、検査入院をして、さらに半年待って手術になりました。長い待ち時間でした。その間も、子供の脳にメスを入れる事が、親として正しい選択なのか、不安に思う日々もありました。そんな不安が頭をよぎると、「今出来る最善の選択をした。」と繰り返し打ち消しました。でも、当日は緊張した様子で手術室に入る子どもを見て、涙がこぼれてしまいました。この通信がお手元に届く頃には、長男も集中治療室から一般病棟に移っている頃だと思います。今回の手術で、てんかんの症状が完治する訳ではありませんが、大きく改善する事を祈るばかりです。そして、この選択が本当に良かったと、家族揃って喜べる日が来ることを期待しています。

## 献血のご協力をお願い致します。

9月29日(火)10時～12時、今年も渋谷駅西口近くで宅建協会の活動として私が献血協力の呼びかけを致します。献血の受付場所は、献血ルーム「SHIBU2」(渋谷区桜丘町1-7ビレッジ101ビル8階/03-3770-0820)です。当日のご協力を宜しくお願い申し上げます。また、上記に係わらず献血は受付けています。是非ご協力下さい。

成分献血 10:00～12:00 / 13:30～17:00、 400・200mL 10:00～12:15 / 13:30～17:45

お知らせ

(株)アセット・アドバイザーでは、『毎月第三土曜日に無料相談会』を開催しています。「土地建物」や「相続対策」でお困りの方、是非、ご活用下さい。次回は9月19日。時間は午前10時から午後3時まで、ご予約のうえお越し下さい。